

地域住民アンケート 及び コミュニティバス利用者アンケートの概要（案）

令和6年9月27日
名護市

実施計画概要

市民の移動実態や課題・市民の要望を把握するために住民アンケートを、コミュニティバスの利用状況や路線バスやタクシーへの影響を把握するためコミュニティバス利用者アンケートおよびOD調査を実施する

		R5年度調査の課題	調査目的	主な調査項目	調査手法	実施時期
名護市民 コミュニティバス利用者	住民アンケート	各施策を推進する上での具体的な地域・区間・行き先や要望の詳細を把握する必要がある	- 市民の移動実態の把握（需要の多い地域や区間） - 名護市内の公共交通の課題や要望の詳細を把握 - 地域公共交通計画の指標の更新	- 基本属性 - 名護市の公共交通の課題や要望 - 普段の移動状況（目的別の	<配布> - 住民基本台帳無作為抽出を行い郵送 - 学校に生徒への配布依頼（若年層の回収率が悪いいため） <回収> - 紙の返送回収orWEB	<配布> R6.11中旬 <回収> R6.12月上旬
	コミュバス利用者アンケート	- 二見以北線の実証運行前であり二見以北線に関する回答がない - 具体的な利用のされ方が不明（降車後の目的地、往路or復路利用など）	コミュニティバス利用者（循環線・二見以北線）の利用状況や要望を把握	- 基本属性 - コミュバス運行に対する考え・要望 - コミュバス利用実態	<配布> - バスに調査委員が乗車し、利用者にハガキアンケートを直接配布 <回収> - ハガキの返送回収	<配布> R6.11（平休各4日） <回収> R6.12月上旬
	コミュバス利用者OD調査	二見以北線の実証運行前であり二見以北線に関するクレジットカード利用データ以外のODがない	属性別の乗降バス停の組合せパターンと乗降者数を把握	属性別バス停間OD	バスに調査員が乗車し、利用者の乗車時に降車バス停をヒアリング	R6.11（平休各4日）

<住民アンケート> R5年度結果まとめ（抜粋）とR6年度アンケートへの反映方針

結果まとめ（抜粋）				R5年度調査の課題	R6年度の調査への反映方針	
属性	居住地・年代		・人口分布状況と大きく乖離はない		・免許返納に対する意識が不明（運転したくないが運転せざるをえないのか等）	・公共交通の整備状況が免許返納のハードルとなっているかを把握するために、 運転への自信や免許返納の意向 を聴取
	同居人数		・1人暮らしは15%（久志地区は沖縄高専生の1人暮らしが多い）			
	自動車保有状況	単身	・35%が自動車を保有していない ・久志地区は沖縄高専生が多く保有していない人が多い			
		複数	・95%以上が自動車を保有（平均保有台数は約2台）			
	免許保有状況	単身	・28%が免許保有なし			
	複数	・95%以上が世帯に1人以上保有				
公共	満足度		・特に 満足度が低いのはバス利用環境 ・ 久志地区の遅延 の不満が多い		・箇所や路線の詳細が不明	・具体箇所と具体改善希望を追加聴取
	市民負担の許容度		・公的資金投入に対して許容している人が多くを占める（86%）		・許容範囲までは不明	・許容範囲を追加聴取
送迎	送迎先		・5地区ともに 学校への送迎が多い ・久志が沖縄高専生の帰省が多い		・具体的な 需要が多い区間と訪問先 が不明 ・コミュニティバスを除いて公共交通である 路線バスの利用実態 が不明	・主要な 目的別に需要の多い区間と移動の訪問先とその利用手段 を聴取 <公共交通> ・利用者：利用実態を把握 ・非利用者：利用しない理由・利用するための条件を聴取 ・学生は通学の詳細を把握
	送迎頻度		・職場、 学校 、幼稚園等は 毎日の送迎も6~8割 発生			
	送りor迎え		・送り迎え両方が8割程度だが、 片道のみ送迎も2割 程度			
	送迎時間		・職場、学校、幼稚園は送り8時ごろ、迎え18時ごろが多い ・習い事・娯楽は送り迎えともに18時頃から多い ・病院は送りが12時前、迎えが12時過ぎ			
	所要時間		・目的別にみても30分以下がほとんどを占める			
	公共交通が利用できる場合の送迎解消可能性		・ 学校を始め3割程度が解消 （ ついで送迎 では解消されない） ・職場：解消する約2割（業務でも車を使う） ・幼稚園：解消する約1割（子どもだけで移動は難しい） ・病院：解消する約2割（付き添いが必要） ・介護：解消する約1割（付き添いが必要）			
通学	回収状況		・サンプルがある程度確保できているのは 東江中学、名護商工、沖縄高専、名桜大学		・具体的な 通学手段・時間、立ち寄り状況 が不明	学生へのアンケートは 特に通学に焦点を当てて、通学としての需要の多い区間や時間 を聴取（別途設問を設計）
	通学手段		・東江中学、名護商工は送迎通学が3割程度で、 全体の1割が公共交通が利用できれば送迎が解消 される人が全体の1割程度 ・通学での 公共交通利用は数% 程度 ・具体的な通学手段は未聴取			

<住民アンケート> 実施概要

アンケートは住民基本台帳から人口比に応じて無作為抽出された市民へ配布するとともに、一般的に回答率の低い世代に対して、学校（中学校～大学）に別途配布を予定

目的		① 市民の移動実態の把握（需要の多い地域や区間） ② 名護市内の公共交通の課題や要望の詳細を把握 ③ 地域公共交通計画の指標の更新	
		一般アンケート：住民基本台帳から無作為抽出	学生アンケート：学校別に配布
実施方法	配布先	住民票基本台帳よりサンプリング	名護市内の学校
	対象	地区、性、年代別の人口比に応じて無作為抽出した、名護市民6,000人	名護市内の中学生～大学生
	手法	配布	・学校毎に案内文を郵送し生徒に配布 ・学校から学生や生徒のメールアドレスに送信
		回収	WEB
	実施期間	<配布> R6.11中旬ごろ <回収> R6.12頃まで コミュバスの最新の運行形式（ダイヤ改正、循環線2週連続運行、屋我地線運行）から 定着するまでの期間（1か月半～2か月程度）を待って実施	
回収想定	配布数	6,000件程度 （R5年度調査と同様）	10,000件程度 （名護市内の中学～大学の学生数）
	回収目標	1,000件程度 ※R5年度回収率：16.9%	800件程度 ※R5年度回収率：6.7%
	合計	1,800件程度	

<住民アンケート> R6年度住民アンケート（一般）の設問項目

設問項目		R5聴取	活用の視点
1 基本属性	1 居住地	○	基本情報
	2~4 性別・年齢・職業	○	
	5,6 同居人数・家族構成	○	
	7 自動車保有台数(世帯、個人)	○	
	8 自動車利用の自由度	○	
	9 免許保有有無	○	
	10 運転の状況	—	免許返納のハードルとなっている状況を把握
	11 免許返納意向	—	
	12 外出頻度	○	指標取得
2 名護市の公共交通	1 路線バス認知度	○	指標取得
	2 バス停記載内容分かりやすさ	○	指標取得
	3 路線バス利用頻度	○	指標取得
	4 路線バス満足度（総合）	○	指標取得
	5 運行ルート満足度	○	下設問の前提状況
	新規運行希望ルート —区間、時間帯、施設 —今の移動手段	—	検討中路線（宇茂佐線等）のルート・ダイヤ案への活用やその他のニーズ把握
	6 バス停利用環境の満足度	○	指標取得
	利用環境改善の具体希望 —改善内容、バス停	—	具体改善内容の検討（ベンチor屋根orサイネージ）
	7 遅延に関する満足度	○	下設問の前提状況
	遅延改善の希望路線 —系統、時間帯	—	具体改善対象路線の把握
	8 乗り継ぎ拠点の満足度	○	指標取得
	9 バス利用条件 —歩いてよい距離 —運行頻度 —片道利用の許容度	—	施策を推進する上での水準を把握
	10 公共交通維持のための市民負担の許容度	△ 簡易な質問	各施策における効果と費用のバランスを図るための市民の意向を把握

設問項目		R5聴取	活用の視点
3 普段の外出や移動	目的	—	目的別に需要の多い区間とその施設を把握 現状分析結果と合わせて需要に対する供給状況を整理し、課題ODを整理
	聴取 —通勤・通学 —通院 —日常の買い物 —買い物 —その他		
	外出実態 1 頻度	—	移動のボリューム
	2 行き先 —55区or市街の市町村 —具体施設	—	移動の目的地
	3 施設での滞在時間	—	ダイヤ検討の参考
	4 移動の所要時間	—	送迎解消等の施策実施時の効果換算
	5 移動の時間帯	—	時間帯のボリューム
	6 移動手段（行き・帰り）	—	各交通手段の利用状況
	7 バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	—	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討
	4 自由意見	○	各種施策検討の参考

<住民アンケート> R6年度住民アンケート（学生）の設問項目

設問項目		R5聴取	活用の視点
1 基本属性	1 居住地	○	基本情報
	2 学校名	○	
	3,4 性別・年齢・職業	○	
	5,6 同居人数・家族構成	○	
	7 自動車保有台数(世帯、個人)	○	
	8 自動車利用の自由度	○	
	9 免許保有有無	○	
	10 運転の状況	—	
	11 外出頻度	○	
	12 指標取得	○	
2 名護市の公共交通	1 路線バス認知度	○	指標取得
	2 バス停記載内容分かりやすさ	○	指標取得
	3 路線バス利用頻度	○	指標取得
	4 路線バス満足度（総合）	○	指標取得
	5 運行ルート満足度	○	下設問の前提状況
	新規運行希望ルート — 区間、時間帯、施設 — 今の移動手段	—	検討中路線（宇茂佐線等）のルート・ダイヤ案への活用やその他のニーズ把握
	6 バス停利用環境の満足度	○	指標取得
	利用環境改善の具体希望 — 改善内容、バス停	—	具体改善内容の検討（ベンチor屋根orサイネージ）
	7 遅延に関する満足度	○	下設問の前提状況
	遅延改善の希望路線 — 系統、時間帯	—	具体改善対象路線の把握
	8 乗り継ぎ拠点の満足度	○	指標取得
	9 バス利用条件 — 歩いてもよい距離 — 運行頻度 — 片道利用の許容度	—	施策を推進する上での水準を把握
	10 公共交通維持のための市民負担の許容度	△ 簡易な質問	各施策における効果と費用のバランスを図るための市民の意向を把握

		設問項目		R5聴取	活用の視点	
3 通学移動	行き	1	自宅の出発時間	—	ダイヤ検討の参考	
		2	学校への到着時間	—	ダイヤ検討の参考	
		3	主な移動手段	—	潜在需要としてのボリューム	
		4-1	利用バス停	—	現状の利用バス停把握	
		4-2	バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	—	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討	
	(立寄り無)	1	学校の出発時間	—	ダイヤ検討の参考	
		2	自宅への到着時間	—	ダイヤ検討の参考	
		3~4	(行きと同じ)	—	(行きと同じ)	
	(立寄り有)	1	立寄りの目的	—	立ち寄り実態・需要把握	
		2	立寄り先	—		
		3	立寄り頻度	—		
		4	主な移動手段	—		
	4 休日の外出移動について		最も多い移動と2番目に多い移動の目的別に聴取		—	特に多い目的を把握
		1	頻度	—	移動のボリューム	
		2	行き先	—	移動の目的地	
		3	施設での滞在時間	—	ダイヤ検討の参考	
		4	移動の所要時間	—	施策実施時の効果換算	
5		移動の時間帯	—	時間帯のボリューム		
6		移動手段(行き・帰り)	—	各交通手段の利用状況		
7		バスを利用しない理由 ① バスで行けるけど利用しない ② バスで行けないので利用しない ③ バスで行くことを考えたことがない	—	① 2-9を踏まえたサービス性向上による転換検討 ② 新規路線やルート・ダイヤ変更による転換検討 ③ 情報提供や利用啓発による利用促進検討		
4 自由意見				○	各種施策検討の参考	

学生アンケートは特に通学移動の詳細を把握するために別に設計

名護市における公共交通利用に関する住民アンケート

【調査実施】名護市環境部まちなか開発課・公共交通課 【調査実施委託先】KPMGコンサルティング株式会社

この年度、名護市における公共交通利用に関する住民アンケートを実施いたします。
 昨年実施で回答いただいた内容を確認すると、より詳細なご状況について把握し、
 本市の交通政策に活かすことが目的をしております。お忙しいところ大変お苦しい
 でございますが、本調査へのご協力をお願いいたします。右記のQRコードや右記
 URL、LOWEB回答フォームからのご回答もいただけます。

URL

1. ご自身と世帯について

あなたとあなたの世帯についてお答えください

お住まい	55区のうち何区を記入 () () 区	
性別	該当する一つに○	a. 男性 b. 女性 c. その他 d. 無回答
年齢	数値記入 () () 歳	
職業	該当する一つに○	a. 学生 b. 社会人 c. パート・フリーター d. 専業主婦・無職 e. その他 ()
同居人数	数値記入 () () 人	※分を分を含めて
同居している家族の構成	該当するすべてに○	a. 配偶者 b. 子ども c. 孫 d. 親 e. 祖父 f. 兄弟姉妹 g. その他 ()
世帯の自動車保有台数	数値記入 () () 台	うち、自分で自由に使える台数 () () 台
自動車免許保有の有無	該当する一つに○	a. 持っているが普段から運転する b. 持っているが運転しない c. 持っていない d. 持っているが返納した→返納時の年齢 () () 歳
自動車の運転状況	該当する一つに○	a. 問題なく運転できる ※現在、自動車免許を保持しているのみ b. 運転できるが、不安である c. 運転できない
自動車免許の返納意向	該当する一つに○	a. 返納予定→返納予定の年齢 () () 歳 b. 返納しないが、ほかの移動手段がなくてはならない c. 返納する予定はない
外出頻度	該当する一つに○	a. 週に5日以上 b. 週に3-4日程度 c. 週に1-2日程度 d. 月2-3日程度 e. 月に1日程度 f. ほとんど出かけない

2. 名護市の公共交通（路線バス）について

2-1. あなたはバス（路線バス）が公道を走っているかどのくらい知っていますか？（該当する1つに○）
 a. よく知っている b. まあまあ知っている c. まあまあ知らない d. まったく知らない

2-2. あなたはバス（停止）記載されている内容について分がやうしとしますか？（該当する1つに○）
 a. 分がやうし b. まあまあ分がやうし c. 少し分がやうし d. 分がやうし e. 分がやうし f. 分がやうし

2-3. あなたは平日平均何回路線バス（バス）をご利用していますか？
 （該当する複数回答について○を、c. 月平均回数を記載した場合は、回数も数値でご記入ください）

2-4. 名護市の公共交通（路線バス）について総合的にどの程度満足していますか？（1つに○）
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

2-5. 名護市の公共交通（路線バス）の運行ルートについてどの程度満足していますか？（1つに○）
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

※新規にバスを運行してほしいルートがあれば、その詳細を教えてください

利用したい運行区間 (55区のうち何区を記入)	() () 区	利用したい時間帯 () () 時台
具体的な行き先と施設		
行きたい施設への今の移動手段	a. 自家用車（自分で運転） b. 家族等による送迎 c. タクシ d. バイク e. 自転車 f. 徒歩 g. その他 ()	

2-6. 名護市のバス停の利用環境（ベンチ、屋根等）についてどの程度満足していますか？（1つに○）
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

※特に改善を希望する内容と、具体的なバス停があれば教えてください

改善希望内容 (特に希望する1つに○)	a. 屋根の設置 b. ベンチの設置 c. 延滞情報等のわかるサイネージの設置 d. その他 ()
具体的なバス停（3つまで）	

2-7. 名護市の公共交通（路線バス）の運賃についてどの程度満足していますか？（1つに○）
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

※特に運賃の改善を希望する具体的なバス路線の系統番号・行き先・時間帯を教えてください

バス路線（それ以外記入）	系統番号 ()	行き先 () 時台
--------------	----------	------------

2-8. 名護市の上乗せ主要な乗車点（バス停）についてどの程度満足していますか？
 名護市バスターミナル、名護十字路、名護市役所前、市富蔵
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

2-9. 公共交通（路線バス）を利用するための条件を教えてください

バス停までの距離	歩いてもいい距離 ()
バスの運行頻度 (該当する1つに○)	a. 30分以上以上 b. 15分 c. 10分以上以上 d. 30分 e. 利用したい時間帯に1本でも
往復運行 (該当するすべてに○)	a. 行きだけでもバスが運行され b. 帰りだけでもバスが運行され c. 両方ない絶対に使えない

2-10. 市内の路線バス（コミュニティバス）の運行を維持するために
 についてご意見を教えてください。
 また、公共交通の維持が今後ますます難しくなることも想定され
 負担も重いと思われず1人あたりの金額を教えてください。
 （該当する複数回答について○を、負担についても思うよう記載してください）

コミュニティバスの負担額 年間約2,000円 ⇒ 市民1人 ①路線バスへの負担額 年間約400,400円 ⇒ 市民1人 ※上記の金額は1年間で運行する場合の推定値です	a. い b. どちらでもない c. どちらかという
---	----------------------------------

⇒ 1年間の1人あたりの負担額 ()

3. あなたの普段の外出

下表の目的別にあなたの

目的	頻度 (記入)	() () 市
通勤 通学	月 () 日程度	a. 市行政 b. 市行政 c. 市行政 d. 市行政
	月 () 日程度	a. 市行政 b. 市行政 c. 市行政 d. 市行政
	月 () 日程度	a. 市行政 b. 市行政 c. 市行政 d. 市行政
	月 () 日程度	a. 市行政 b. 市行政 c. 市行政 d. 市行政

2-11. あなたはバス（路線バス）が公道を走っているかどのくらい知っていますか？（該当する1つに○）
 a. よく知っている b. まあまあ知っている c. まあまあ知らない d. まったく知らない

2-12. あなたはバス（停止）記載されている内容について分がやうしとしますか？（該当する1つに○）
 a. 分がやうし b. まあまあ分がやうし c. 少し分がやうし d. 分がやうし e. 分がやうし f. 分がやうし

2-13. あなたは平日平均何回路線バス（バス）をご利用していますか？
 （該当する複数回答について○を、c. 月平均回数を記載した場合は、回数も数値でご記入ください）

2-14. 名護市の公共交通（路線バス）について総合的にどの程度満足していますか？（1つに○）
 a. 満足 b. やや満足 c. 普通 d. やや不満 e. 不満

3. あなたの普段の外出や移動について											
下表の目的別にあなたの普段の移動の詳細を教えてください											
目的	頻度 (記入)	行き先 (市内から外へ1つ○をし、 行き先の5分以内施設名を記入)	施設の滞在時間 (新緑記入)	移動の所要時間 (新緑記入)	移動の時間帯 (新緑記入)	主な移動手段		バスを利用しない理由 (該当するすべてに○) ※主な移動手段で、f、d以外を 選択した人のみ			
						行き (1つに○)	帰り (1つに○)				
通勤・通学	月に ()	a. 市内 行政区 () 学校名※通学の場合のみ	()	片道 ()	行き () 時頃	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	バスで行けるけど利用していない バスで行けない その他	a. 時間がかかる b. バス停まで遠い c. 乗り継ぎが面倒 d. ほかの手段のほうが費用が少ない e. 運行しているルートがない f. 行きたい時間帯に運行していない g. バスで行くことができるか知らない h. その他()
	日程度 ()	b. 市外 市町村名 () 学校名※通学の場合のみ	()	分程度 ()	帰り () 時頃						
通院	月に ()	a. 市内 行政区 () 病院名 ()	()	片道 ()	行き () 時頃	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	バスで行けるけど利用していない バスで行けない その他	a. 時間がかかる b. バス停まで遠い c. 乗り継ぎが面倒 d. ほかの手段のほうが費用が少ない e. 運行しているルートがない f. 行きたい時間帯に運行していない g. バスで行くことができるか知らない h. その他()
	日程度 ()	b. 市外 市町村名 () 病院名 ()	()	分程度 ()	帰り () 時頃						
日用品の買い出し	月に ()	a. 市内 行政区 () 施設名 ()	()	片道 ()	行き () 時頃	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	バスで行けるけど利用していない バスで行けない その他	a. 時間がかかる b. バス停まで遠い c. 乗り継ぎが面倒 d. ほかの手段のほうが費用が少ない e. 運行しているルートがない f. 行きたい時間帯に運行していない g. バスで行くことができるか知らない h. その他()
	日程度 ()	b. 市外 市町村名 () 施設名 ()	()	分程度 ()	帰り () 時頃						
買い物	月に ()	a. 市内 行政区 () 施設名 ()	()	片道 ()	行き () 時頃	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	バスで行けるけど利用していない バスで行けない その他	a. 時間がかかる b. バス停まで遠い c. 乗り継ぎが面倒 d. ほかの手段のほうが費用が少ない e. 運行しているルートがない f. 行きたい時間帯に運行していない g. バスで行くことができるか知らない h. その他()
	日程度 ()	b. 市外 市町村名 () 施設名 ()	()	分程度 ()	帰り () 時頃						
その他のお出かけ	月に ()	具体的な目的 ()		記入例: バイト、友人との食事、趣味の習いごと など							
	日程度 ()	a. 市内 行政区 () 施設名 ()	()	片道 ()	行き () 時頃	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	a. 自家用車 (自分で運転) b. 家族等による送迎 c. 路線バス d. コミュニティバス e. 送迎バス	f. タクシー g. バイク h. 自転車 i. 徒歩のみ j. その他 →	バスで行けるけど利用していない バスで行けない その他	a. 時間がかかる b. バス停まで遠い c. 乗り継ぎが面倒 d. ほかの手段のほうが費用が少ない e. 運行しているルートがない f. 行きたい時間帯に運行していない g. バスで行くことができるか知らない h. その他()
日程度 ()	b. 市外 市町村名 () 施設名 ()	()	分程度 ()	帰り () 時頃							

4. 名護市の公共交通や交通政策に関する意見を自由に記入ください。									
アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。 本用紙を返信用の封筒に入れ、 切手を貼らずにそのまま郵便ポストに投函ください。									

＜利用者アンケート＞ R5年度結果まとめ（抜粋）とR6年度アンケートへの反映方針

R5年度調査の結果まとめ（抜粋）			R5年度調査の課題	R6年度の調査への反映方針
属性	居住地・年代	年代や職業問わず利用されている	免許返納に対する意識が不明（運転したくないが運転せざるをえないのか等）	公共交通の整備状況が免許返納のハードルとなっているかを把握するために、運転への自信や免許返納の意向を聴取
	自動車保有状況	コミュバス利用者の非免許保有割合は、市民の非免許所有割合より低い→自動車を持たない市民の足として機能		
	免許保有状況	コミュバス利用者の非免許保有割合は、市民の非免許所有割合より低い→免許を持たない市民の足として機能		
コミュニティバス利用実態	利用目的	- 日用品の買物が最も多く全体の42% - 次いで日用品以外の買い物・娯楽が多くそれぞれ全体の15%	- 具体的な利用のされ方が不明（降車後の目的地、片道or往復利用など） ※クレジットOD分析によると片道利用が多く、他手段との併用による相乗効果が想定されるが、実態が不明	- 具体的な利用のされ方を聴取 -乗車バス停・降車バス停 -往路or復路or往復利用 -降車後の目的地
	利用頻度	1人あたりの月平均利用回数は9.9回／月で高頻度に利用		
	コミュバスによる生活の変化	利便性		
		外出機会		
		行き先		
	満足度	全体の約9割が満足・やや満足と回答したのは		
路線バスへの影響	コミュバス運行前の路線バス利用頻度	コミュニティバス利用者の全体の46%がコミュバス運行前に路線バスをほぼ利用していない	- コミュバスが運行していない場合の移動手段となっていたか、またその区間の詳細が不明 想定されるケース ✓ 外出機会増加による相乗効果 ✓ 供給不足区間をコミュバスが担う ✓ 他手段からの転換	- コミュバス利用区間の移動について運行前の具体的な移動方法を聴取 - 路線バス - タクシー - 自家用車 - 送迎 - 新しい外出
	コミュバス運行前の路線バス利用時期	コミュニティバス利用者全体の45%が路線バスを1ヵ月以上利用しておらず、コミュバス運行により利用するようになった		
	コミュバス運行による路線バス利用頻度の変化	コミュバス運行により路線バス利用回数は98回/月増加（推定）（片道コミュバス、片道路線バス。タクシー利用が想定される）		
タクシーへの影響	コミュバス運行前のタクシー利用頻度	全体の47%がコミュバス運行前にタクシーをほぼ利用していない		
	タクシー利用時の料金・距離	2～4kmの利用（600～1000円程度）の利用が全体の71%。		
	コミュバス運行によるタクシー利用頻度の変化	コミュバス運行によりタクシー利用回数は372回/月減少（推定）		

<利用者アンケート> 実施概要

アンケートはコミュニティバスの全乗客に対して、A4ハガキを直接配布、郵送回収を予定

目的		① コミュニティバス利用者の利用状況や要望を把握 ② 路線バス・タクシーへの影響を把握	
実施方法	対象	コミュニティバスの全乗客（循環線・二見以北線） ※複数回利用者に対しては一枚のみの配布	
	手法	配布	調査員がコミュニティバス（なご丸）に乗車し、 利用者の乗車時にA4ハガキアンケート用紙を直接配布
		回収	郵送回収
	実施期間 （案）	R6年11月 平日4日：11/18（月）、20（水）、21（木）、22（金） 休日4日：11/16（土）、17（日）、23（土）、24（日）	
延べ利用者数想定 （利用実績）		循環線	二見以北線
		約1,000人	約230人
回収想定	配布数	約460人	約110人
	回収数	約160人	約40人
	合計	200 人程度	

R5年度調査時（R5.11）からの コミュバス運行の変化点

- 二見以北線の運行
- 循環線の運行改善
 - ダイヤ変更
 - 隔便ごとの連続運行
 - 左回り8便廃止

<参考：R5年度の回収実績>

配布：
延べ利用者1049人の46%である
466人

回収：
配布数466人の36% である169人
⇒回収数は延べ利用者の16%

<利用者アンケート> R6年度利用者アンケートの設問項目

設問項目			R5聴取	活用の視点
1 基本属性	1	居住地	○	・ 基本情報
	2	年齢	○	
	3	職業	○	
	4	世帯人数	－	
	5	自動車保有台数 (世帯、個人)	○	
	6	免許保有有無	○	・ 免許返納のハードルとなっている状況を把握 (利用者アンケートでの市民全体の結果とも比較)
	7	自動車の運転状況	－	
	8	免許返納意向	－	
2 なご丸の運行に関する考えや要望	1	外出の変化(頻度) －変化の有無 －増加の回数	○	・ なご丸による移動総量の増加効果を把握
		外出の変化(行き先) －変化の有無 －具体的な行き先の変化	○	・ なご丸による移動総量の増加効果を把握
		自動車運転頻度の変化 －変化の有無 －減少の回数	－	・ なご丸による自動車からの転換効果を把握
	2	満足度(ルート・時間帯)	－	・ 下設問の前提状況
		運行希望区間・時間帯 －区間、時間帯、施設 －今の移動手段	－	・ ルート・ダイヤ改善への活用
		満足度(運賃)	－	・ 下設問の前提状況
	3	運賃値上げに対する許容度 －値上げによる利用意向 －許容する金額	－	・ 収支改善検討に活用

設問項目			R5聴取	活用の視点
3 なご丸利用状況	なご丸を利用した外出について、頻度の多い目的・目的地の外出状況を最大3つ記載			
	1	目的	○	・ 詳細な行き先ニーズ把握 ・ 施設との連携の検討に活用
	2	出発地	－	
	3	目的地	－	
	4	頻度	○	・ ボリュームの把握
	5	利用路線(方向別)	－	・ 路線・方向の判別 (R5年度は運行していたのは循環線のみ)
	6	利用バス停 －出発地付近 －目的地付近	－	・ どのバス停からどの施設に行ってるかを把握 ・ 施設との連携の検討に活用
	7	利用時間帯 －行きの利用有無・時間帯 －帰りの利用有無・時間帯	－	・ 目的地と合わせて、具体的なニーズの把握 ・ 片道利用の詳細を把握
	8	片道のみ利用時のもう片方の移動手段	－	・ 片道利用時の他手段との連携状況を把握
	9	なご丸運行前の移動手段	△	・ 他手段との競合有無とボリュームを把握 (R5年度はなご丸運行による利用頻度の変化のみ聴取)

<利用者アンケート> R6年度利用者アンケート調査票 (A4両面)

社会福祉法人 名護市
XXXX

提出有効期間
令和X年
X月XX日まで
(切手不要)

9 0 5 0 0 1 7

(受取人)
沖縄県名護市大中1-19-24 名護市産業支援センター2階
KPMGコンサルティング株式会社
「名護市街地周辺コミュニティバス（なご丸）」に関する「利用者アンケート調査」係 行

名護市コミュニティバス(なご丸)に関する利用者アンケート調査			
Q1 あなたご自身のことについて教えてください			
①お住まい	1. 名護市内() (55区のいずれか) 2. 名護市外の沖縄県内() (市町村) 3. 沖縄県外() (都道府県)	②年齢	[]歳
③職業	1. 学生 2. 社会人 3. パート・フリーター 4. 専業主婦・無職 5. その他()		
④同居人数	()人	⑤自動車保有台数	世帯での保有台数 []台 ※自分を含めて うち、自分で自由に使える台数()台
⑥運転免許の有無	1. 持っており普段から運転する 2. 持っているが運転しない・できない 3. 持っていない 4. 持っていたが返納した→返納時の年齢 []歳		
⑦自動車の運転状況	1. 問題なく運転できる 2. 運転できるが、不安である 3. 運転できない		
⑧運転免許返納意向	1. 返納予定→返納予定の年齢 []歳 2. 返納する予定はない 3. 返納したいが、ほかの移動手段がなくてできない		
Q2 名護市コミュニティバス（なご丸）の運行に関するあなたの考えや要望について教えてください			
① 名護市コミュニティバス（なご丸）の運行による、あなたの外出の変化について教えてください			
なご丸の運行により外出の頻度は増えましたか	1. 増えた → 月に()日程度増えた 2. 変わらない		
なご丸の運行によりこれまであまり行かなかった場所にも行くようになりましたか	1. よく行くようになった → 具体的な施設 2. たまに行くようになった → () 3. あまり変わらない		
なご丸の運行により、自動車を運転する頻度は減りましたか	1. 減った → 月に()日程度減った 2. 変わらない		
② 名護市コミュニティバス（なご丸）の運行ルート・運行時間帯についてどの程度満足していますか（1つに○）			
<運行ルート> 1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満			
<運行時間帯> 1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満			
→ 新規にコミュニティバスを運行してほしいルートや時間帯があれば、その詳細を教えてください			
利用したい運行区間 (55区のいずれかを記入)	()区 ~ ()区	利用したい時間帯	行き ()時台 帰り ()時台
具体的にしたい施設	()		
上記に記載した区間の今の移動手段	1. 自家用車(自分で運転) 2. 家族等による送迎 3. タクシー 4. バイク・原付 5. 自転車 6. 徒歩のみ 7. その他 ()		
③ なご丸（循環線 計15便、二見以北線 計6便）運行のために年間約4,400万円の市の負担が想定されており、今後も継続的に運行を続けていくためには収入増加策と合わせて減便や廃止も視野に入れて改善検討を進めていく必要があります。 この状況を踏まえて、なご丸の運賃に対する許容度を教えてください（今後も利用を継続する上限の金額）			
1. 600円 2. 500円 3. 400円 4. 300円 5. 200円 6. 100円 7. 今より高い金額になるなら利用しない			

裏面へ続きます

Q3 名護市コミュニティバス(なご丸)を利用した外出移動について教えてください（頻度の多い移動順（目的・目的地別）に最大3つまで回答）

名護市コミュニティバス（なご丸）を**行きのみ**利用している、**帰りのみ**利用している場合も含めてご回答ください。

<設問>	最も利用する目的	2番目に利用する目的	3番目に利用する目的
① 目的 (1つに○)	選択肢 1. 通勤・通学 2. 買物(日用品) 3. 買物(日用品以外) 4. 通院 5. 娯楽(外食・遊び等) 6. 公共施設への来訪 7. 観光 8. その他() 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 5 6 7 8 5 6 7 8 5 6 7 8		
② 出発地 (それぞれ記入)	外出移動の出発地が自宅の人は、施設名に「自宅」と記入 施設名 () 施設名 () 施設名 () 行政区 (55区のいずれか) 行政区 (55区のいずれか) 行政区 (55区のいずれか) ()区 ()区 ()区		
③ 目的地 (それぞれ記入)	施設名 () 施設名 () 施設名 () 行政区 (55区のいずれか) 行政区 (55区のいずれか) 行政区 (55区のいずれか) ()区 ()区 ()区		
④ 頻度 (数値記入)	月に ()日程度	月に ()日程度	月に ()日程度
⑤ 利用路線 (行き・帰りどちらも含めて利用する路線すべてに○)	1. 循環線(右回り) 1. 循環線(右回り) 1. 循環線(右回り) 2. 循環線(左回り) 2. 循環線(左回り) 2. 循環線(左回り) 3. 二見以北線(名護(みぎ)行き) 3. 二見以北線(名護(みぎ)行き) 3. 二見以北線(名護(みぎ)行き) 4. 二見以北線(有車行) 4. 二見以北線(有車行) 4. 二見以北線(有車行)		
⑥ 利用バス停 (それぞれ記入)	出発地付近のバス停 () 目的地付近のバス停 ()	出発地付近のバス停 () 目的地付近のバス停 ()	出発地付近のバス停 () 目的地付近のバス停 ()
⑦ 利用時間帯 行き・帰りそれぞれ1つに○をし、利用する場合は利用時間帯を記入	<行き> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない <帰り> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない	<行き> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない <帰り> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない	<行き> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない <帰り> 1. 利用する→()時台 2. 利用していない
⑧ 片道のみ利用の時のもう片方の主な移動手段 (1つに○)	⑥において<行き>を利用していないと回答：行きの移動手段を下の選択肢から選択 <帰り>を利用していないと回答：帰りの移動手段を下の選択肢から選択 選択肢 1. 家族等による送迎 2. 路線バス 3. 送迎バス 4. タクシー 5. 徒歩のみ 6. その他 1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4 5 6 5 6 5 6		
⑨ コミュニティバスなご丸運行前の主な移動手段 (1つに○)	なご丸運行前にこの目的地への移動に用いていた手段を下の選択肢から選択 選択肢 1. なご丸運行前はこの目的・行き先の移動はしていなかった 2. 自家用車(自分で運転) 3. 家族等による送迎 4. 路線バス 5. 送迎バス 6. タクシー 7. バイク・原付 8. 自転車 9. 徒歩のみ 10. その他 1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 6 7 8 9 10 6 7 8 9 10		

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。切手を貼らずそのまま郵便ポストに投函ください